

# 第二十一回 全国印章技術大競技会公募規定

## 大競技会開催にあたって

公益社団法人全日本印章業協会では隔年に開催される全国大会において技術の振興と印章の重要性の啓発活動のため、全国印章技術大競技会を主催しています。来年、平成二十八年九月十七日に第四十回全国大会（北海道）の開催に合わせ、第二十一回全国印章技術大競技会の作品展示と賞状授与式を行います。

明治の印鑑登録制度の発足を経て、本人証明と意思の表記の役割を担う印章は日本社会に無くてはならない存在です。昭和四十五年、印章彫刻技術は厚生労働省の検定職種となり、以来技術向上の目標として技能グランプリへの参加をはじめブロック及び県単位での競技会等技術振興を計ってきました。

しかし私共の基本である印章彫刻技術の継承と発展のためには、技術の向上と技術者の拡大は重要な課題であり、技能検定制度の存続にもつながります。前回の木口角印の部内の三部門の新設に続き、今回は木口銀行印の部（手仕上げ）を新設しました。全国の印章彫刻技術者の皆さまには印章社会存続のため、彫刻技術研鑽のため、日頃の技術の成果を存分に発揮され、奮って多数ご参加いただけますようお願い申し上げます。

平成二十七年七月

公益社団法人 全日本印章業協会

会 長 中 島 正 一

賞状授与式 日時 平成二十八年九月十七日（土） 午後一時三十分

場所 札幌パークホテル（札幌市中央区南10条西3丁目）

作品展示 日時 平成二十八年九月十八日（日） 午前十時～午後五時

場所 札幌駅前通地下広場（通称 千・力・木）

札幌市中央区北1条西4丁目 札幌駅前通地下歩行空間



# 賞

## 出品料

一点に付金六千円。他部門、同部門共一点増毎に金三千円。(例、木口実印、篆刻各一点で九千円)  
 (出品料は左記口座にお振り込み下さい。作品には同封しないこと。)

## 記念印譜

出品者には記念印譜一冊贈呈(何点出品しても一冊) 別途希望者には一冊金千五百円で販売。

## 搬入場所及 印譜申込所

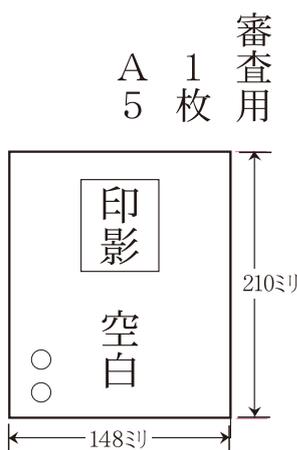
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町二ノ四  
 公益社団法人全日本印章業協会全国印章技術大競技会事務局

電話〇三―三二六一―一〇一五 「応募作品」と表示の上書留便のこと

## 振込先

郵便局 神田南神保町郵便局 全国印章技術大競技会  
 口座番号 普通0018018179865

## 応募作品 印影様式



※署名は毛筆で書く事

A5(二一〇ミリ×一四八ミリ)の台紙(白紙)に  
 展示用一枚、審査用一枚、計二枚提出のこと。  
 判下はA5の厚紙に二体を一組として貼付し、  
 都道府県名及び姓名を記入の上一枚提出のこと。

審査用は捺印紙、台紙とも白紙のこと、色紙を使用  
 した場合は減点、あるいは無効とします。尚、角印  
 の部は、左下に小篆か印篆の区別を、銀行印の部も  
 篆書、隸書、古印体、楷書、行草、自由書体を明記する事。  
 各部共通で一枚、住所、氏名、生年月日、電話、  
 FAXを記入した出品票を必ずつけて下さい。

- |                       |         |
|-----------------------|---------|
| 経済産業大臣賞               | 一名(申請中) |
| 厚生労働大臣賞               | 一名(申請中) |
| 文部科学大臣賞               | 一名(申請中) |
| 世界文化遺産賀茂御祖神社(下鴨神社)宮司賞 | 一名      |
| 金賞・北海道知事賞             | 一名      |
| 金賞・札幌市長賞              | 一名      |
| 金賞・中央職業能力開発協会会長賞      | 一名      |
| 金賞・一般社団法人全国技能士会連合会長賞  | 一名      |
| 金賞・北海道職業能力開発協会会長賞     | 一名      |
| 金賞・公益社団法人全日本印章業協会会長賞  | 一名      |
| 金賞・全国印章技能士会連合会長賞      | 一名      |
| 金賞・北海道印章業組合連合会長賞      | 一名      |
| 金賞・全国印刷用品商工連合会長賞      | 一名      |
| 金賞・株式会社ゲンダイ出版賞        | 一名      |
| 銀賞・銅賞・褒状・入選(各部)       | 一名      |

大臣賞はじめ各賞は出品点数、作品の良否  
 により、審査員全員が判断し決定する。  
 過去を含め三部門で各部門の最高賞を取り、  
 得点が5点になれば、次回出品委嘱(無料)  
 とし、その次の回からは永久審査員とする。  
 得点の基準は、大臣賞、宮司賞は2点、  
 各部門の最高賞は1点。大臣賞、宮司賞、  
 受賞者は次回無鑑査(有料)とし1点。

- ◎ 出品物は展示終了後、記念印譜と共に送料着払いで返送します。
- ◎ 金賞以上の作品は二年間当会でお預りし後日返送します。
- ◎ 大臣賞、宮司賞受賞者は印章展で実演をお願いすることもあります。
- ◎ 出品物は極力保護しますが止むを得ぬ事故の場合はその責を負いません。
- ◎ 出品物には必ず氏名をお書き添え下さい。
- ◎ 入賞作品の著作権は公益社団法人全日本印章業協会が管理するものとします。

## 審査員

相馬隆男(北海道)	田中義則(関東)	武井良雄(関東)	澤村汲古(近畿)
永井裕公(東北)	田淵真司(関東)	南外志明(北陸)	福田瑞峯(近畿)
伊東龍州(関東)	古屋誠三(関東)	紀平有石(東海)	橋本明(四国)
岩本博幸(関東)	長澤豊(関東)	大槻秀治(近畿)	堀憲二(九州)

(順不同)

## 大競技会役員

会長 中島正一(全印協会会長)	総務委員長 福島恵一(全印協総務委員長)
副会長 三和祥治(全印協副会長)	技術委員長 前田昭男(全印協技術委員長)

委員 草野好司	委員 渡部憲嗣	委員 持木秀彦
” 石田秀隆	” 増澤かな	” 奥村幸男
” 相原和春		

主催 公益団法全日本印章業協会	後援 北海道	後援 全国印章技能士会連合会
後援 経済産業省(予定)	” 札幌市	” 全国印判用品商工連合会
” 厚生労働省(予定)	” 中央職業能力開発協会	” 株式会社ゲンダイ出版
” 文部科学省(予定)	” 一般社団法人全国技能士会連合会	
” 賀茂御祖神社(下鴨神社)	” 北海道職業能力開発協会	

# 第21回 全国印章技術大競技会 出品申込書

◎ 必ず出品作品と一緒に同封して下さい。

フリガナ			生年月日	
氏名	Ⓜ	昭和 平成		年 月 日生
		性 別	男 ・ 女	
住所	〒			
電話		F A X		

※雅号のある場合は雅号で記入して下さい。但し、全部門統一扱いにします。

第 1 部	木口密刻の部	3,000円 ×	点		円
第 2 部 木口角印	小篆の部	3,000円 ×	点		円
	印篆の部	3,000円 ×	点		円
	古印体の部	3,000円 ×	点		円
第 3 部	木口実印の部	3,000円 ×	点		円
第 4 部	彫刻ゴム印密刻の部	3,000円 ×	点		円
第 5 部	彫刻ゴム印普通の部	3,000円 ×	点		円
第 6 部	篆刻の部	3,000円 ×	点		円
第 7 部	判下の部	3,000円 ×	点		円
第 8 部	刻字の部	3,000円 ×	点		円
第 9 部 銀行印の部	篆書の部	点	隸書の部	点	※第9部は何点出品しても3,000円です。  円
	古印体の部	点	楷書の部	点	
	行草体の部	点	自由書体の部	点	
小 計			点		円
<b>出品基本料金</b>					<b>3,000円</b>
<b>合 計</b>			<b>点</b>	<b>円</b>	

※ 小計+出品基本料金の合計が出品料になります。